

霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

- * 当院では、下記の臨床研究を実施しております。
- * 研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。
- * 本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合、また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- * 診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。
- * 研究はあくまで日常診療から集積される診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様は何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名（承認番号）	保存療法を実施した MRONJ 患者の予後予測を簡易にできるスコアの開発と検証 (2026-5)
研究責任者の氏名（部門）	吉田俊一（歯科口腔外科）
研究の対象者 （研究対象期間）	2012年4月1日より2023年3月31日までに慶應義塾大学病院歯科口腔外科及び当院を含む共同研究機関を受診した薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）患者
研究の目的	保存療法を実施した MRONJ 患者の予後予測を簡易にできるスコアの開発と検証
研究の方法	慶應義塾大学病院歯科口腔外科及び当院を含む共同研究機関を受診した MRONJ 患者で、保存的加療(含嗽、抗生剤の内服、腐骨除去)にて治療を開始した者の診療記録、検査資料(通常の診療の範囲内で行われる血液検査や画像検査)及び治療とその結果を電子カルテより抽出しデータ集計を行う。 *薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）：ビスホスホネート製剤や抗 RANKL 抗体を使用している悪性腫瘍および骨粗鬆症患者に生じる難治性の顎骨壊死
研究に使用される 診療情報項目	年齢、性別、原疾患、改定片桐スコア、被疑薬の種類、被疑薬の休薬の有無、初診時病期、糖尿病の有無、ステロイド併用の有無、発生部位(上顎もしくは下顎)、レントゲン所見(骨硬化像の有無、腐骨分離像の有無)、神経症状の有無
個人情報の保護について	対象となる患者さんには研究用に別途割り振られる研究用番号を用いて、個人が特定されない方法で情報の管理や解析が行われます。本研究は診療で得られた情報のみを収集・解析する研究ですので、患者さんの診療ならびに治療を受ける上でいかなる影響も受けません。
共同研究機関の有無 （名称、責任者氏名）	有：慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科 専任講師 宮下英高
備考	本研究は慶應義塾大学臨床研究審査委員会の承認を得ております。

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター （電話：029-822-5050）